

東日本大震災復興支援
第49回男子・第41回女子全日本教員バスケットボール選手権大会
(ぎふ清流国体バスケットボール競技リハーサル大会)

開催場所: 飛騨高山ビッグアリーナ
試合区分: 女子決勝
開催期日: 2011年8月14日 (日)
開始時間: 13:00

主審: 山内 俊幸
副審: 安藤 志織



Team A 千葉	○ 96	21 -1st- 20 24 -2nd- 23 24 -3rd- 8 27 -4th- 28	● 79	Team B 石川
------------------	-------------	---	-------------	------------------

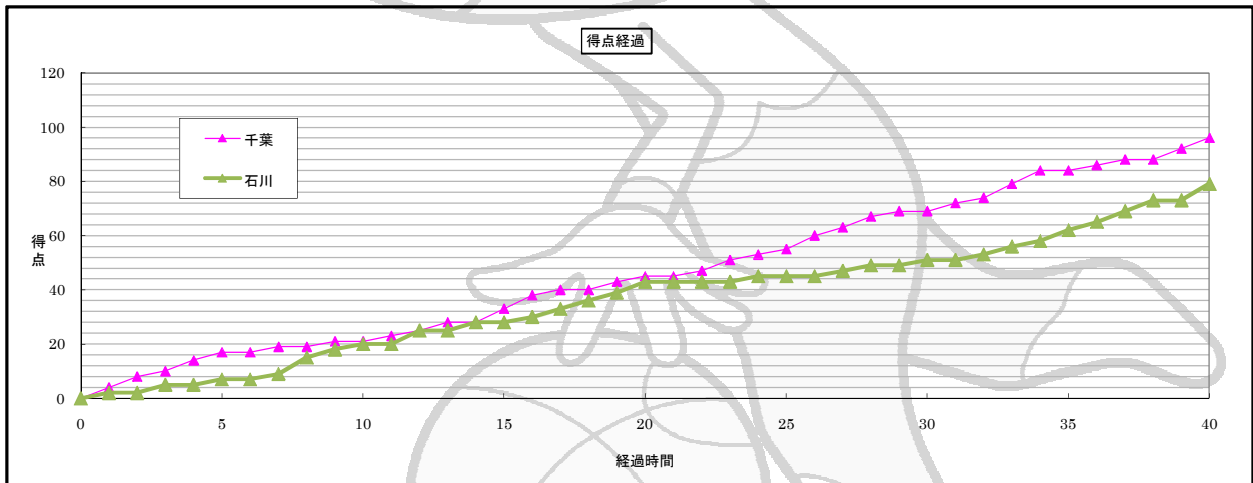
TEAM A		千葉							
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	R	A
4	*	三木 清香(C)	14	0	6	2	2	3	4
5		森谷 友香	0	0	0	0	2	1	0
6		中田 典子	2	0	1	0	1	2	1
7	*	政木 美希	21	4	4	1	1	5	2
8	*	野村 由希	22	2	7	2	0	3	1
9		荒木 春華	2	0	1	0	0	2	0
10		松原 真帆	0	0	0	0	0	0	1
11		内藤 可奈子	0	0	0	0	1	0	1
12		西村 希望	7	1	2	0	1	3	1
13		今関 枝里	2	0	1	0	2	0	1
14		佐藤 仁美	2	0	1	0	0	0	0
15	*	横倉 安美	14	0	7	0	2	4	1
16		佐藤 加奈	0	0	0	0	1	1	0
17		野口 祐子	2	0	1	0	1	0	1
18	*	渡部 優希	8	0	4	0	2	12	5
Coach		横山 廣美					0		
TOTAL			96	7	35	5	16	36	19

TEAM B		石川							
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	R	A
4	*	竹本 茜	17	4	1	3	2	2	0
5	*	角井 絵美	14	0	6	2	2	11	4
6	*	奥村 麻耶	6	0	3	0	1	6	3
7		下村 藍	-	-	-	-	-	-	-
9		樫尾 奈美	-	-	-	-	-	-	-
10		橋本 彩	15	0	6	3	1	6	0
11		曲 由里子	-	-	-	-	-	-	-
12		木坂 伸子	-	-	-	-	-	-	-
13		勝崎 奈々	-	-	-	-	-	-	-
14	*	金城 美咲	13	1	3	4	2	2	5
15	*	板坂 佐和子(C)	14	3	1	3	3	3	0
Coach		鹿野 暁子					0		
TOTAL			79	8	20	15	11	30	12

Timeout (経過時間)	1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
	15:33	-	34:40	-

Timeout (経過時間)	1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
	03:33	-	25:55	-

*: スターター (C): キャプテン PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール R: リバウンド A: アシスト



1Q, 両チームハーフコートマンツーマンでスタート。千葉は小気味よいランニングプレーで得点を重ねる。一方石川は開始こそリズムが出なかったが、中盤 #4、#15、#14の連続3Pで応戦。21-20と千葉が1点リードで終わる。
2Q, 千葉は早いパス回しから、#4のドライブなどで得点を重ねる。石川は#15の3P、#5の1対1と一歩も引かず、一進一退の攻防が続く。中盤千葉のブレイクが決まり、一時は9点差がつくが、石川も連続3Pで流れを引き戻す。千葉が45-43と2点リードで前半を折り返す。
3Q, 運動量豊富な千葉は、一段とギアを上げ、力強いリバウンドから#4が速攻、#7、#12がアウトサイドシュートを決め、一気に相手を突き放す。石川は#5がゴール下シュートで頑張るが、千葉の勢いは止まらない。69-51と千葉が18点のリードを奪う。
4Q, 最後まで足の止まらない千葉はベンチ入りメンバーを全員出場させ、#7、#8の活躍もあって96-79で勝利し、全国優勝という栄冠を勝ち取った。石川も最後まであきらめずゴールに向かい、#4、#15、#10のシュートなどで立ち向かったが、点差を詰めるまではいかなかった。

記載責任者 宮ノ脇 洋幸 (所属) 岐阜県バスケットボール協会

* 得点は(Aチームの得点)-(Bチームの得点)、選手の背番号は#(番号)で表記しています。